

【言語活動の充実に重点を置いた指導事例】

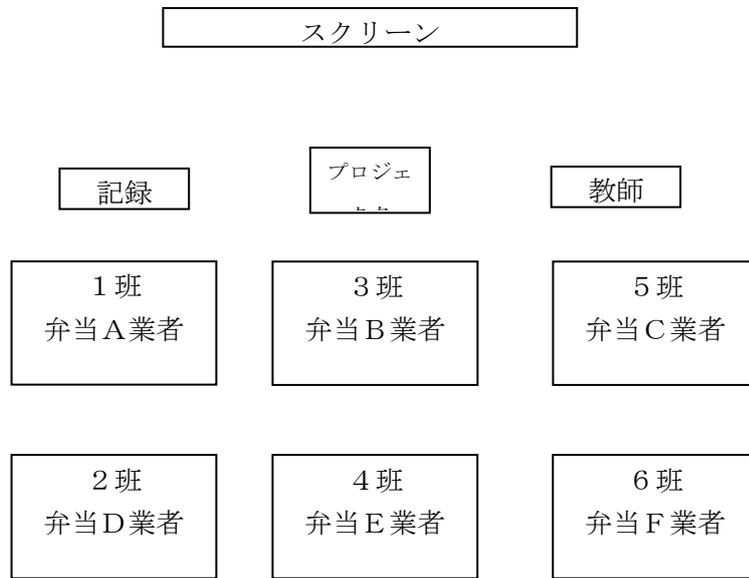
科 目	マーケティング
単 元	第2章 市場調査
指導項目	1 市場調査の手順と方法 2 情報収集と分析
指導目標	市場調査の実施手順や方法について理解させるとともに、様々な調査資料に触れ、それを分析し、解釈する能力を身に付ける。また、日頃の問題意識に基づき、実態調査を計画し、実施し、評価する能力と態度を養う。
指導方法	本校で実施されているお昼の弁当販売について、弁当業者と協力をして行った実態調査の結果発表を行うとともに、弁当業者にも授業に参加してもらい、経営戦略会議を行う。なお、経営戦略会議の最終結果については、生徒会執行部を通じて、全校集会で全校生徒に報告をする。

	指 導 内 容	主な言語活動	
事前準備	1 弁当業者に経営戦略会議への参加依頼を行う。 2 予備調査、本調査の結果をもとに、報告書を作成し、各業者に提出し、各班で弁当業者と打合せを行う。	・各班でプレゼンテーションの準備を行う。 ・発表内容の要点をまとめておく。	
導入	1 調査結果の発表方法について説明する。 2 自己評価表の記入方法について説明する。 3 各班の報告を踏まえ、自己の考えをまとめておく。	・自己評価表に記入する。	
展開	1 実態調査の結果発表を行う。 (1) 状況分析・予備調査・本調査の方法について (2) 資料収集と分析結果の報告について 2 経営戦略会議を行う。 (1) 弁当の種類重複について (2) 価格設定について(弁当のボリューム含む) (3) 新メニューについて (4) その他(弁当殻を捨てるゴミ箱の設置等)	・発表者は、会議出席者に伝わるように簡潔、明瞭に発表を行う。 ・自由な意見が出やすいようにブレインストーミング形式で意見交換する。	
まとめ	1 経営戦略会議の意見を決定事項として各業者に承認を得る。 2 本単元のまとめと今後の予告をする。	・感想を発表する。	
評価	関心・意欲・態度	市場調査に関心を持ち、積極に取り組んだか。	A・B・C・D
	思考・判断	調査結果について考察し、適切な分析ができたか。	A・B・C・D
	技能・表現	調査結果を分析し、分析結果をもとに自らの意見を提案できたか。	A・B・C・D
	知識・理解	市場調査について知識を身に付けることができたか。	A・B・C・D

【授業展開の工夫】

- 分析結果が視覚的に分かりやすいように、プロジェクタを利用する。
- 市内のライバル店の状況についても調査しておく。
- 各弁当業者と事前に、価格設定や弁当の種類重複などの問題点について綿密な打合せをしており、経営戦略会議がスムーズに進行できるよう準備しておく。
- 経営戦略会議は自由な発想の意見が出やすいように、ブレインストーミング形式で進める。

【教室配置】



評価・感想

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....